

2016年9月16日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

### リオ州の安全情報(2016年41号)

#### コパカバーナ海岸で邦人被害の窃盗事件が発生

9月14日(水)、リオ市コパカバーナ海岸において、日本人が被害者となる窃盗事件が発生しています。

1 日時

平成28年9月14日

2 場所

コパカバーナ地区アトランティカ大通り(ポスト5付近)

3 状況

日本人男性が、上記日時場所において、「Quiosque(キオスク)」と呼ばれる簡易店舗の椅子に座り、砂浜の景観を眺めていたところ、いつの間にか、座っていた椅子の右側に置いておいた、持ち手付きのバッグ(ナイロン製・黒色)が無くなっていることに気付いた。カバンの中には、携帯電話(3台)、Wifiルーター(モデム)、クレジットカード等が在中していた。

#### 【アドバイス】

- 自分の持ち物から決して目を離さないようにしましょう
- 外出する際は、なるべく華美な服装はさけましょう。
- 多額の現金を持ち歩かないようにしましょう。
- スマートフォン、カメラ等は不必要な際にはカバン等に収納しておきましょう。
- 万が一、強盗に遭ってしまったら、決して抵抗せず、相手の要求に従って下さい。

#### 【当館からのミニ情報】

- 先日、総領事館に対して、市内在住のブラジル人から、「日本人の物だと思う」ということで、財布の落とし物の届け出がありました。届け主は「日本人がきっと困っていると思う。是非返してあげてほしい。ブラジルで悪い思い出を作ってほしくない」とおっしゃっていました。
- 総領事館で、中身を調べたところ、宿泊ホテルが判明しましたので、ホテルから連絡してもらい、オリンピックパーク近くのジャパンハウス内に設置の外務省連絡

室において、無事持ち主に返すことができました。

- 上記のように、ここブラジル・リオデジャネイロで、犯罪被害に遭う日本人もいれば、反対にブラジル人に助けられる日本人もいます。「ブラジルは犯罪者が多い」というイメージを持っている方も多いと思いますが、今回のように、日本人がブラジル人に助けられているケースも多いことも知っていただきたいと思います。